



川合町自主防災会協議会

第10回非常食つくりコンテスト

1月23日(木)午前9時から、第10回非常食つくりコンテストを開催しました。参加は、JA女性部A・大田市社協・ビラおだ・吉永下地区自主防災会・JA女性部B・川合町自主防災会協議会の6チームです。今回は毎週、アレルギー対応等条件をつけた非常食つくりです。優勝はビラおだ、準優勝は川合町協議会でした。

たより

川合町の交通安全

令和6年の川合町の交通事故件数

* 事故件数 14件

・ 人身事故 0件

・ 物損事故 14件

・ 死者 0件

安全運転で、交通事故・交通違反をしないようにしましょう。

大田市交安協川合支部



みまもり中

毎月15日は
川合町安全の日
一戸一灯運動
かわいみまもりたい

- ・ 旗 200本以上設置
- ・ 看板 20ヶ所以上設置
- ・ イルミネーション 1ヶ所設置

かわいみまもりたい

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり 39

坂根幸夫

吉永の地蔵等4(田中台)

毎日活動している、みまもり啓発の旗と看板が連日の変化する天候にめげず頑張っています。いかんせん形あるものは壊れ破損が激しくて気づいたものから替えてはいますが追いつきません。破損に気づかれた方は、川合まちづくりセンター 電話 82-5124 まで連絡して下さい。

吉永下の銅山川から大田境までの辺りを「田中台」と呼び、今も「田中台」という停留所があります。かつて宮山(仲山)にあった「吉永八幡宮」が、今の吉永下自治会館の場所に一時移された時、その場所が「田中台」となっていました。

11. 建功寺の入口にある地蔵堂

建功寺の階段を登りきった両側に、それぞれ地蔵堂があります。

手にも5体の地蔵様が納められています。四国八十八ヶ所に関する札が一緒に納められています。

す。地元の酒本忠さんから、子どもの頃「お大師さん」と呼んで、団子供えていたとお聞きしました。

吉永下の丸淳助さんに見せて頂いた『吉永往来』(文政12年に来鶴堂翠山・本名：丸宗兵衛孝純氏によって書かれた手習い書)によると、

「建功院三念寺は名のみ残り、建乃気坂の地蔵堂には往来の人々疲れをはらして休みおる」

とあり、丸さんは、『吉永記』の「背かき地蔵」のことと言っておられました。さらに昔の墓が寄せてある場所に、3体の地蔵様がありました。



12. 松井さんの墓所にある地蔵様
田中台停留所から吉永銅山跡に向かつて入って行くと、松井さんのお宅があります。その裏に松井さんの本家の墓があり、そこに地蔵様が5体並んでいます。墓主さんは、今はこの地におられませんので詳しいことは分かりませんが、古い像に見えます。この場所も往還道沿いにあります。



お悔み

1月に亡くなられた方

吉永上 根宜 茂 様

香典返し

吉永上 根宜 康広 様

1名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。お知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

川合体協卓球大会

第51回川合町民卓球大会を川合小学校で開催しました。

今年は寒さのせいか参加者が13名と少なく寂しい大会となりました。成績は次の通りです。

男子 7名参加

1位 山本 拓弥(野田)

2位 根宜 康広(吉永上)

女子 2名参加

1位 山本 絵美(野田)

2位 山崎 淳子(南)

小学生 4名参加

1位 坂田 陸(市)

2位 山本 大晴(野田)



通いの場

2月5日は、ミニ運動会の日でしたが、大雪のため中止にしました。魚釣りゲーム、牛乳パックリレー、玉入れ、的当てゲーム、パン食い競争を計画していました。次回は、5月7日に行います。楽しみにしていてください。

12日の「通いの場」は、誕生会とミュージックケアでした。森山朝子先生のミュージックケアは、「心も体も温か（あったか）&楽しく脳トレ」と利用者の皆さんには大人気です。この日は、「ピラおど」から3人の方、そして山陰中央新報社の勝部浩文さんが見学に来てくれました。勝部さんは、「川合の地で、高齢者の方が生き生きと楽しく介護予防に取り組んでいる姿に感心しました」と話してくれました。

《3月の予定》

- ◇3月5日（水）体力測定
- ◇3月12日（水）誕生会・ミュージックケア
- ◇3月19日（水）オカリナ演奏・折り紙
- ◇3月26日（水）歌と音楽鑑賞

【参加者募集】

通いの場では、参加者を募集しています。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。いつまでも元気に生活するため、一緒に楽しく介護予防に取り組みませんか。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子（電話82-15124）迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

丸山知事との懇談会

2月2日（日）午後1時から、福寿園で丸山知事と川合町自主防災会協議会7名との懇談会を行いました。この懇談会は、11月16日（土）に行われた島根県防災訓練で鹿島町からの避難者に対しての豚汁づくりのお礼を兼ねて設定されました。席上、川合町自主防災会協議会の活動を説明し、知事と出席者が防災訓練の活動を行った感想等を話し合いました。懇談会は、予定の30分間を超過して45分間に及びました。その後、知事は福寿園の視察を終えて帰途につき皆で見送りました。



川合町自主防災会協議会

6年度末の行事予定

Ⅱ年度末その1Ⅱ

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると云い、年度末は「光陰矢の如しで」3ヶ月が直ぐに通り過ぎてしまいます。3月は、小学校・中学校・高校の卒業式が行われます。入学試験も行われ、児童や生徒の皆さんは大事な時期です。体調を整えて万全に臨みましょう。

また、進学や就職で大田市を離れる場合は、寮・アパート等住居探しも早めに行う必要があります。交通事故や不審者等に遭わないように、自己保全、自己管理をして十二分に注意しましょう。大田市内に限らず、市外への通学・通勤も同じことが云えます。まずは、大きく希望を持って将来の一步を踏み出しましょう。

Ⅱ年度末その2Ⅱ

*第41回川合町みまもり健康ウォーク大会

①日時 3月2日（日）

②集合場所 川合まちづくりセンター

・午後12時30分 受付開始

・午後1時00分 開会式・ストレッチ

・午後1時30分 出発

③コース 吉永方面

④この事業は日赤共同募金からのご寄付を受けて実施しております。

Ⅱ年度末その3Ⅱ

*川合小学校6年生カープミラー清掃

3月7日（金）予備日 11日（火）

Ⅱ年度末その4Ⅱ

*川合小学校卒業式 3月18日（火）

*川合小学校学年終了式 3月24日（月）

*大田第一中学校卒業式 3月8日（土）

川合まちづくりセンター

川合分団「火の用心」

★全国統一標語

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

3月1日（土）から7日（金）まで、全国一斉『春の火災予防運動』展開

《火の用心・その1》

期間中、川合分団では町内の防火パトロールと火災予防呼びかけます。2日（日）は、出岡地内の忍原川で揚水訓練と放水訓練を行い団員の士気を高めると共に、全員が機械器具の習得に努め安全を守ります。昨年は火災0件です。

《火の用心・その2》

今年も、火災予防に努めて川合町から火災を出さないよう防火に努め「火の用心」をお願いいたします。1月から3月、各地で建物火災が発生しています。不幸にも、火災による被害者もいます。他人毎と思わずに、万一の場合に自分ならどう避難しようかと考えておくことも必要です。慣れた室内でも、避難経路の確認と確保をしましょう。そして、「大切な物が・・・」と絶対に引き返さないことです。引き返したのが故に犠牲に・・・。

《火の用心・その3》

令和6年の火災と救急件数について

（上段：大田市・下段：川合町）

川合町は火災0件です



◆火災件数

◆救急件数

建物	6件	急病	1242件	93件
林野	3件	一般負傷	319件	15件
その他	11件	交通事故	50件	0件
		その他	399件	10件



大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿欄

『あっちこっちいく隊Ⅱ』

『あっちこっちⅠ』

小耳に挟みました。ある人曰く、令和6年は「喜寿」であつたが何故か健康面で急に不調になり、後半の半年は「喜寿」ならぬ「悲寿」の年であつたそうです。健康に留意して、お大事に・・・。

『あっちこっちⅡ』

川合町自主防災会協議会会長さんの話。

今月2日（土）の午後、知事と川合町自主防災会協議会の懇談会があり出席したが、懇談の時間が延びて午後2時からの葬儀に遅刻したそうです。事前に、遅くなるかもと伝えていたので家族は了解していたと、家族葬で少し助かったと。

『あっちこっちⅢ』

春夏秋冬、今年もう少しで爽やかな季節「春」がやってきます。と同時に、嫌な「スギ花粉症」のシーズンが回ってきました。スギ花粉が飛散すると、俗に言う「目汁」「鼻汁」での苦しみ、この症状はなった人にしか分かりません。因みに8年前のある事情で、「スギ花粉症」からはサヨナラしました。事前に、予防注射や薬でならない対策をするのも一つの手段です。

『あっちこっちⅣ』

小耳に挟みました。松江市内の某私立高校の入学試験が先日行われ、何と1500名の受験生が試験を受けたそうです。多分、公立高校を受ける俗に言う「〇〇〇止め」の生徒が多く受験したために、さすがに会場はくびきメッセです。希望の高校の合格を期待します。

記事を探して「あっちこっちいく隊」



雑記帳

『雑学Ⅰ』

地球温暖化・・・昔から、「節分」はしけると言われています。ご多聞に漏れず、今年も降雪の多い地域では豪雪になり交通マヒが多発しています。雪崩・落雪・雪解け水等々の被害も発生し、不幸にも雪による犠牲者も出ました。豪雪地域の皆さんは毎年のこととはいえ、この地域では今は考えられないことですが、この状況も何時逆転するかは誰にも分かりません。とは言え、私たちも雪道の自動車運転は注意を注ぎ安全運転で走行しましょう。自分と皆のために。

『雑学Ⅱ』

3月になると、米づくりの農作業が始まります。そして、草刈り後の焼却も見受けられます。焼却は、天候と相談して安全に行いましょう。日本人の主食米づくりですが、毎年毎年同ではありませんが、日々の天候、即ち気象の変化により農作業も変わり、田植えが終われば一安心ですがその後は水管理・肥料散布・病害虫の消毒・中干等々刈取りまでは多くの手間暇がかかります。手間をかけたも収穫が良い時もあれば悪い時もあります。出荷後の検査で、等級の良し悪しもあります。米づくりは、工場での生産物と違います。春先から秋までの流れが決まっています。途中で不足しているから増産するということができません。今年も、豊作になることを期待しましょう。

